

1. 税務大学校税務情報センター所蔵の地籍図(本文第2節 三河・川名論文参照)



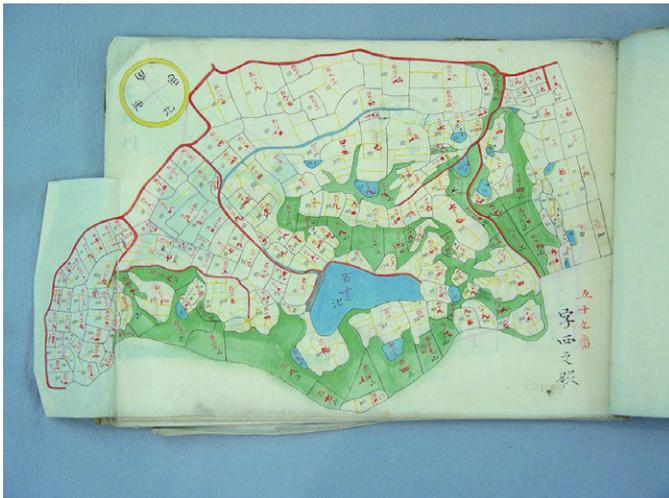
① 羽前国村山郡第四大区小三区下芦沢村絵図(明治前期作成)245×207cm
税務大学校税務情報センター所蔵 山形県地租改正地引絵図の一村図(本文参照)



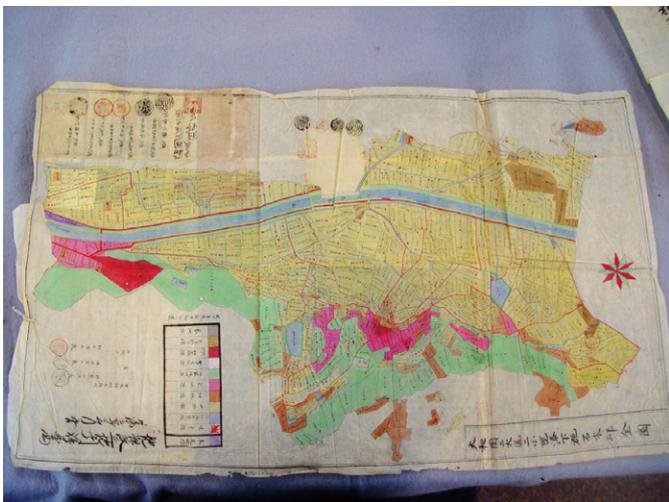
② 羽前国村山郡第四大区小七区第十九番字霊堂第二十番字馬場絵図(明治前期)
230×230cm 税務大学校税務情報センター所蔵
山形県地租改正地引絵図の字図(本文参照)



③ 羽前国村山郡第四大区小六区溝延村耕地絵
図面(部分)(明治前期)
最大470×566cm
税務大学校税務情報センター所蔵
溝延城の地籍図(本文参照)



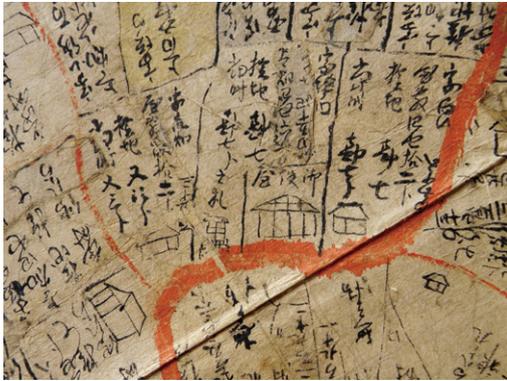
④ 地租改正地引図(上野間村)
(明治14年10月) 44×32cm
税務大学校税務情報センター所蔵
愛知県地租改正地引絵図(本文参照)



⑤ 地租改正地引絵図
(大和国二大区二小区添下郷石木邨)
(明治12年3月5日)
57×34cm
税務大学校税務資料センター所蔵
奈良県地租改正地引絵図の一村図(本文参照)

2. 新潟県(佐渡)の地籍図

佐渡市小泊区の絵図と地籍図(本文第4節 田中論文参照)



① 小泊村絵図(文化13年) 336×210cm
(部分, 相川街道沿いの高札場付近の表現)
小泊区所蔵



② 小泊村絵図(文化13年) 336×210cm
(部分, 海岸部の表現)
小泊区所蔵

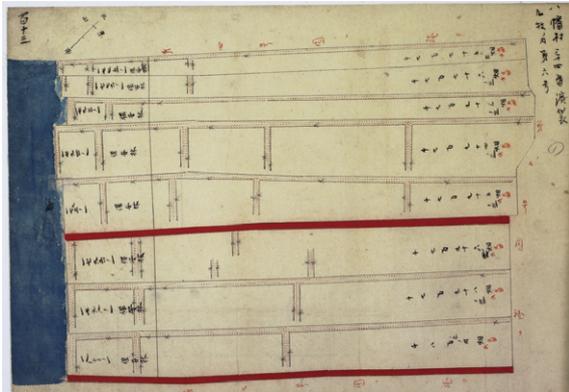


③ 壬申地券地引絵図(明治7年) 367×203cm
(部分, 海岸部の表現)
小泊区所蔵



④ 地租改正地引絵図(明治9年) 469×292cm
(部分, 海岸部の表現)
小泊区所蔵

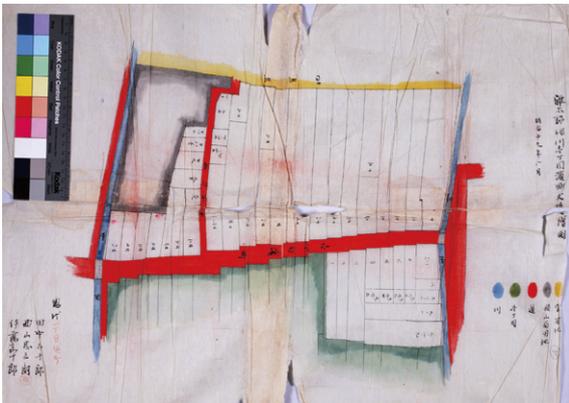
佐渡市の地籍図(本文第5節 掘論文参照)



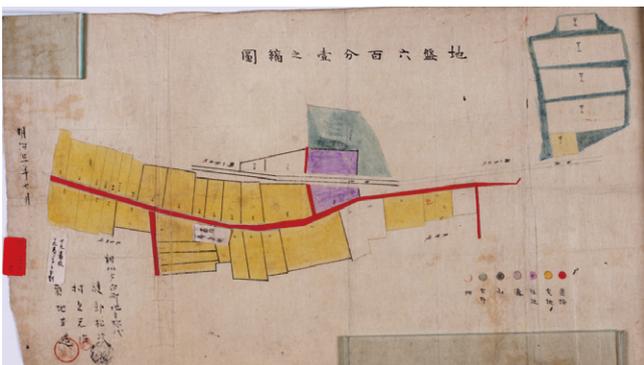
① 八幡村三十四番濱袋九枚ノ内第六号



② 金泉村大字下相川拾二番小木袋拾二枚ノ内八号

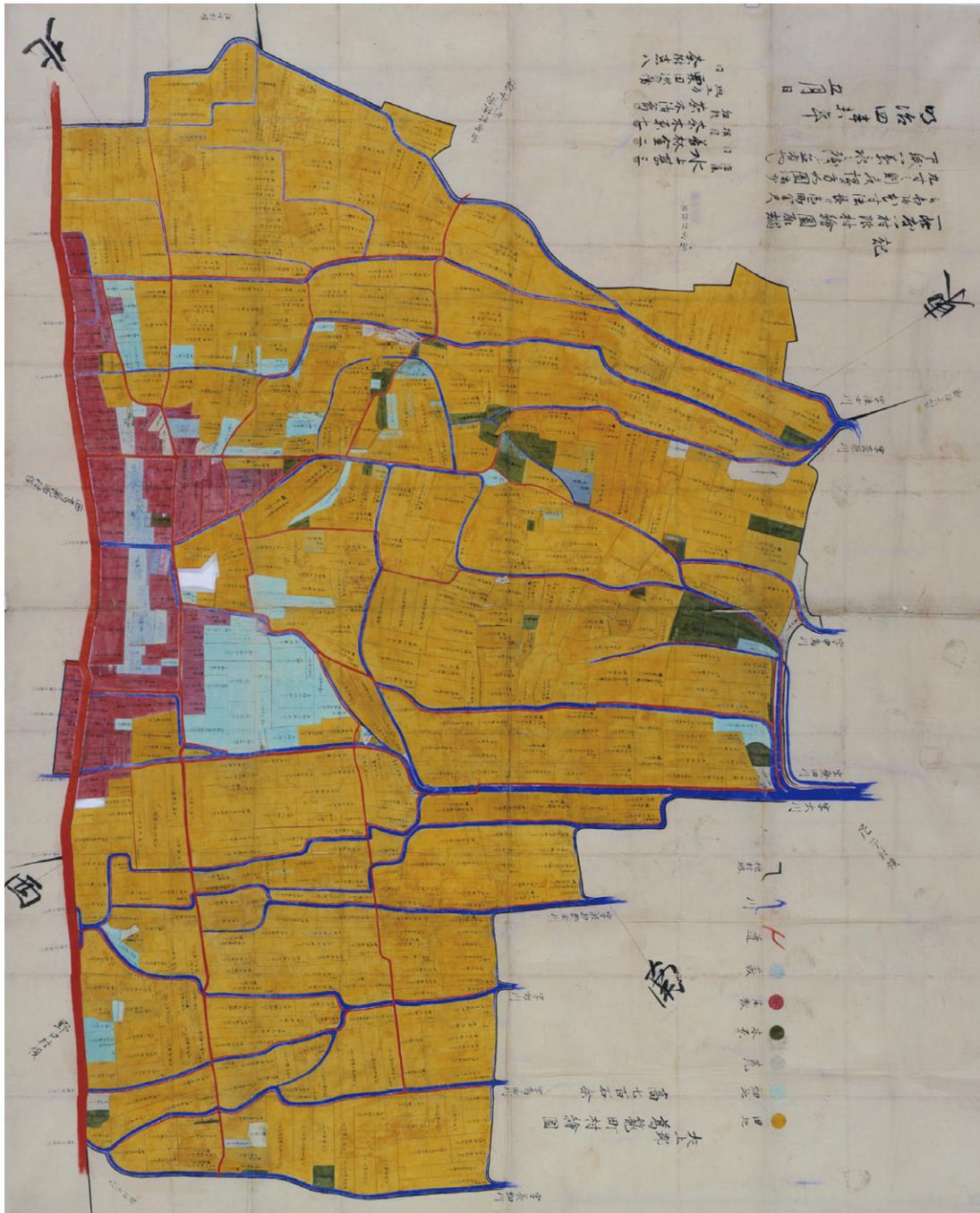


③ 雑太郡相川寺丁目濱町丈量絵図
(明治19年9月)

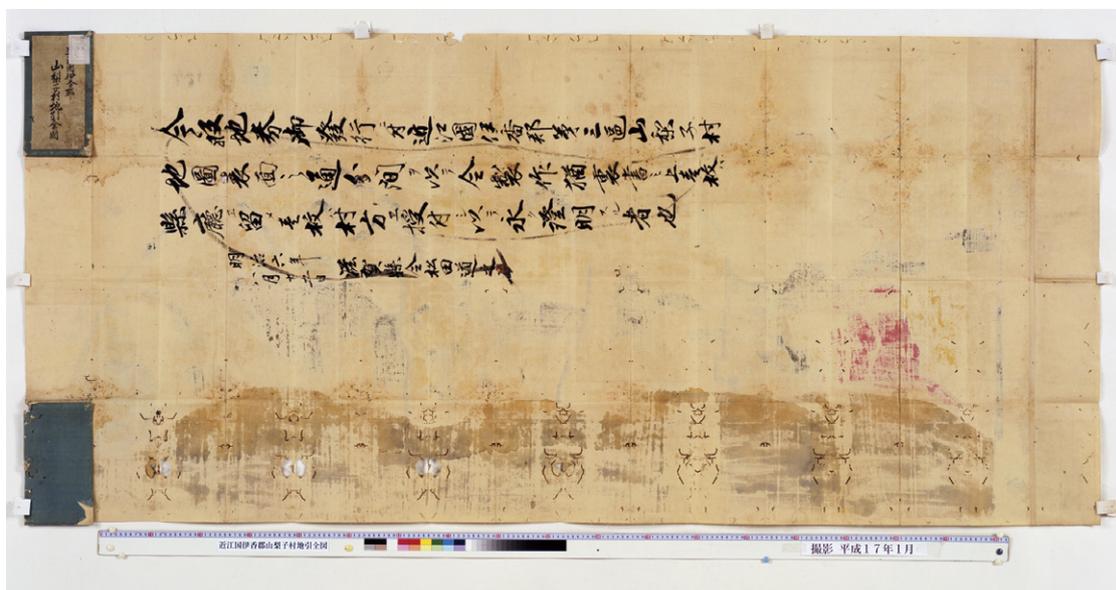


④ 夕白町更正図
(明治21年7月)

3. 滋賀県の地籍図 (本文第6節 河崎論文参照)



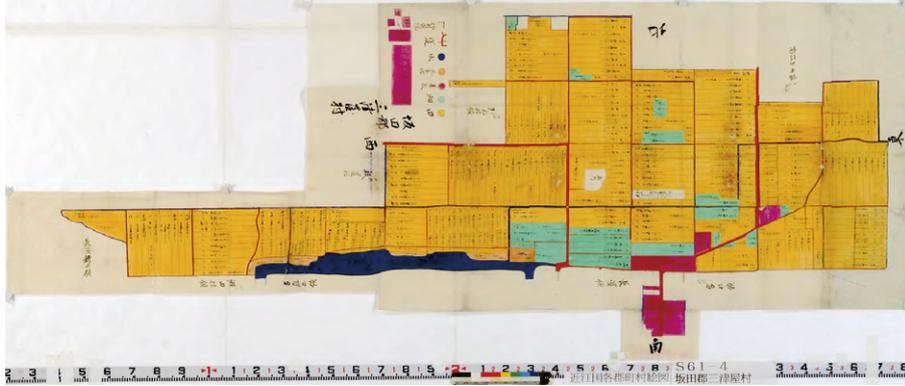
① 近江国犬上郡葛籠町村繪圖 (明治4年5月) 252×297cm
 葛籠町自治会蔵, 滋賀大学経済学部附属史料館保管
 廃藩置県以前の明治4年に彦根藩によって作られた耕地繪図だが, 実質的に地籍図と同様の記載内容になっている。
 縮尺や画工もわかる稀有な例である。(本文参照)



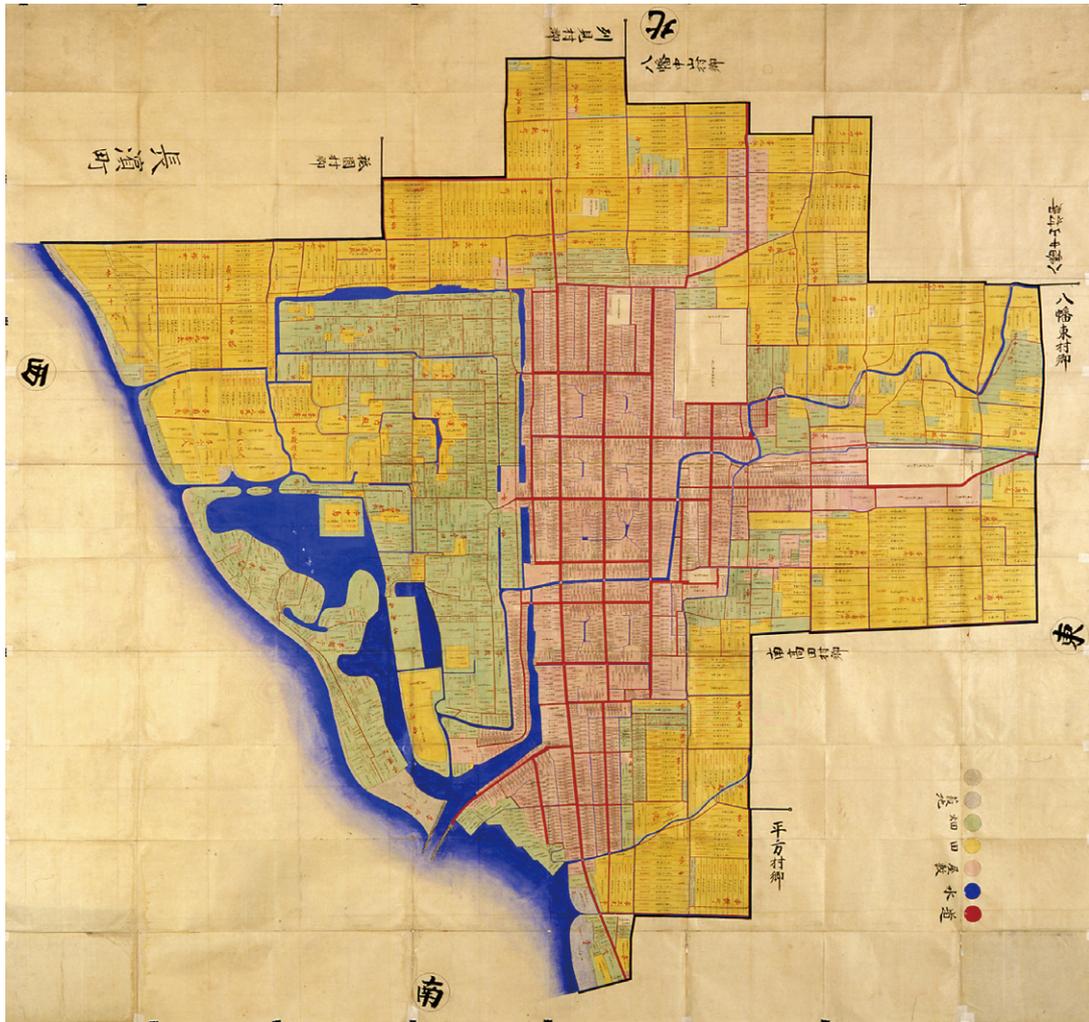
③ 近江国伊香郡山梨子村地引全図(明治6年8月15日裏書) 99×217cm

江北図書館所蔵

明治6年8月15日の滋賀県令松田道之による裏書きがあり、間違いなく壬申地券発行後の地籍図だが、一見した印象は近世の村絵図か、中世の荘園絵図に近いものがある。明治初期の地籍図が、これらの絵図の伝統の上に作られたものであることが理解される。

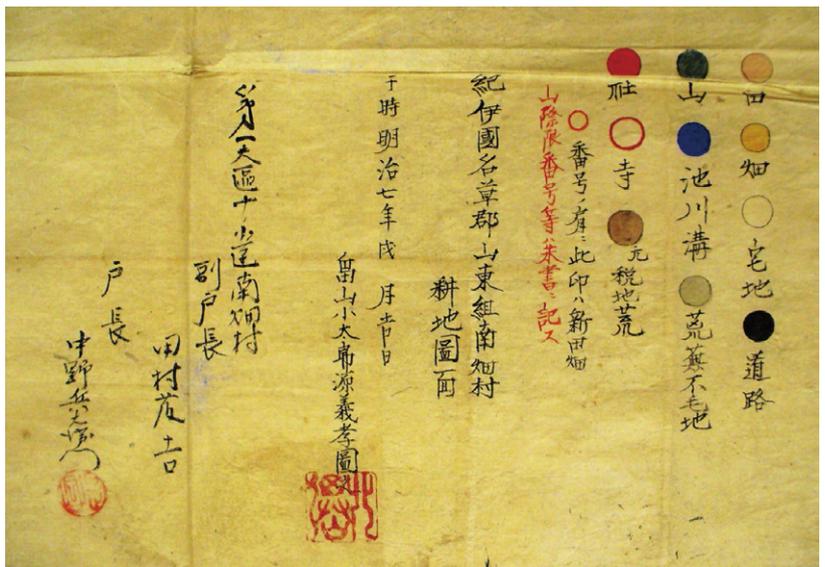
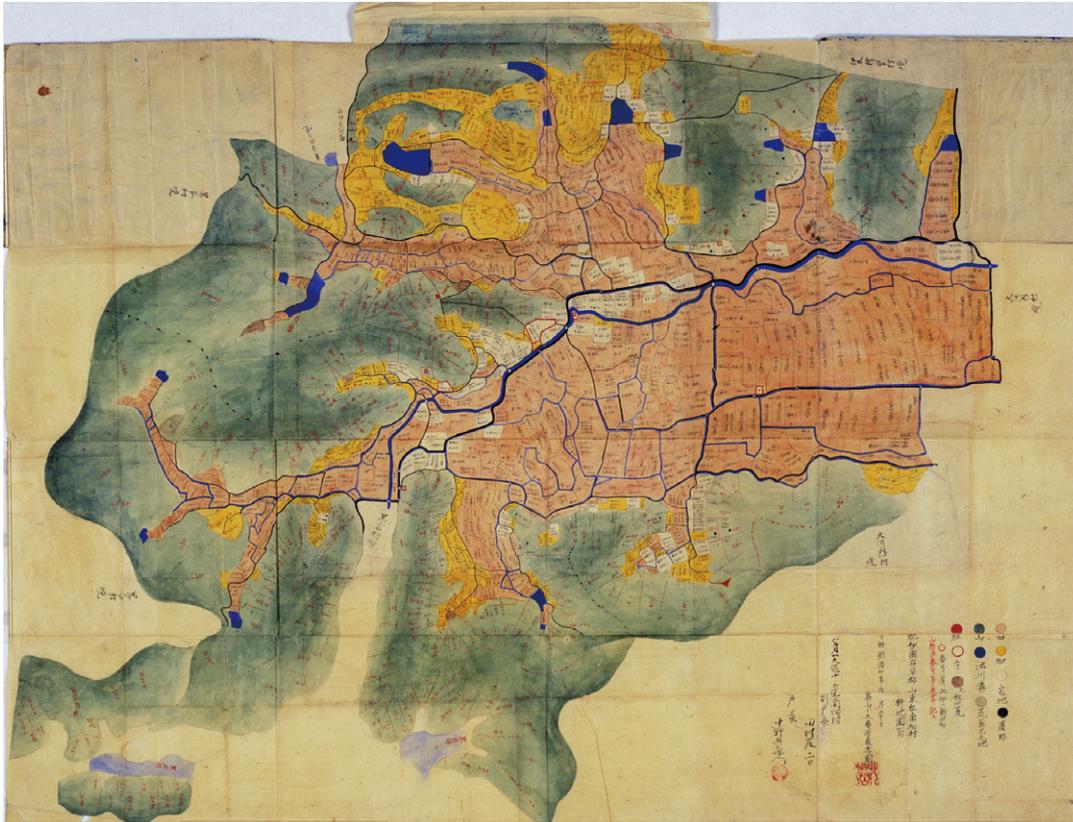


④ 坂田郡三津屋村絵図(滋賀県立図書館所蔵)
 下図の一部に相当する絵図。「地引分間絵図(地券取調絵図)」とも考えられる。

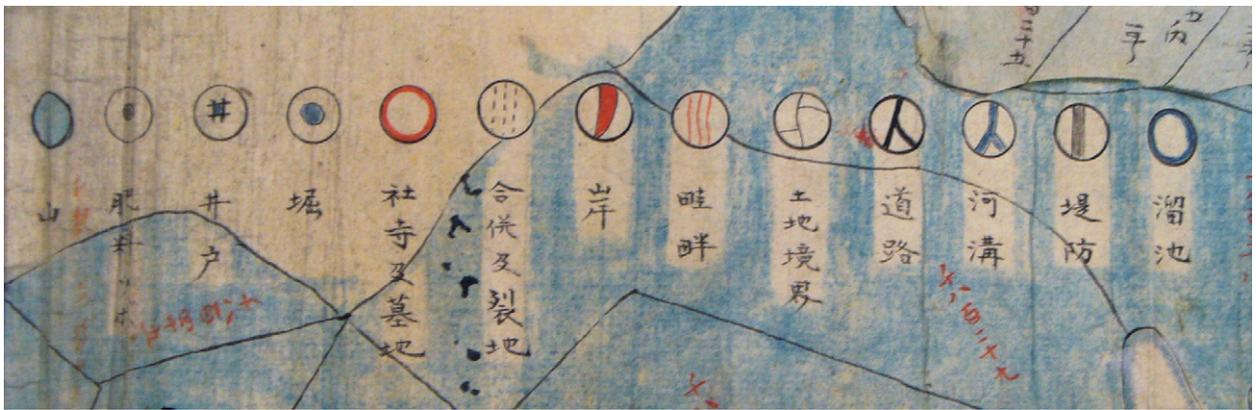


⑤ 長浜町地籍図(明治7年カ)298.5×319.6cm(長浜城歴史博物館所蔵)
 滋賀県坂田郡第十六区・十七区域の、長浜町、長浜新田、古殿町、三ツ矢町、三ツ矢村、宮村および附庸耕地の区域を描画した地籍図。滋賀県で明治6年に多く作られた地券取調絵図の様式で作られているが、都市部では明治7年の作製が多い。(本文参照)

4. 和歌山県の地籍図 (本文第7節 額田論文参照)



① 紀伊国名草郡山東組南畑村耕地図面
 (明治7年) 和歌山市立博物館所蔵
 外題は「第一大区十ノ小区南畑村耕地図面全」、内題は「紀伊国名草郡山東組南畑村耕地図面」とある。現在の和歌山市西山東南畑の大字全図。凡例は田・畑・宅地・道路・山・池川溝・社・寺など11があり、絵図はきれいに色分けされている。「山際限番号等ハ朱書ニ記ス」と朱書きされ、山地の地番は朱書き、平地は墨書きで区別されている。南畑村の戸長中野兵右衛門、副戸長田村茂吉と製図者畠山小太郎 源義孝の署名捺印がある。年紀もあり、大区小区制期に作られた典型的な地籍図と考えられる。



② 加太村大字加太字図(明治8年頃カ)
32×51cm 和歌山市立博物館所蔵

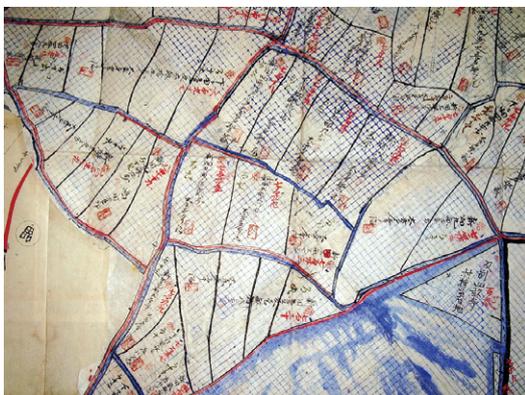
表題に「加太村大字加太字図 参拾六枚」と記され、1冊に36枚あった字限図のうち32枚が残っている。この1枚目の絵図には、「第壹番 紀伊国海部郡加太浦ノ内字大崎」とあり、これだけに凡例が記されている。右から溜池・堤防・河溝・道路・土地境界・畦畔・岸(崖)・合併及裂地・社寺及墓地・堀・井戸・肥料ツボ・山の13があり、多くの凡例が書き込まれた、かなり詳密な絵図である。地番は、山地が朱書き、平地が墨書きされている。

5. 香川県の地籍図 (本文第 8 節 木下論文参照)



① 壬申地券地引絵図(字図)
 「讃岐国第十八大区六小区成合村地引絵図十六枚之内九」
 116.5×157cm 田村昭氏所蔵

③ 「寒川郡富田西村地引順道帳三」
 30×20cm さぬき市教育委員会所蔵, 香川
 県立ミュージアム保管



④ 壬申地券地引絵図 下書き
 「口印 字小原池」 観音寺市教育委員会所蔵

② 壬申地券地引絵図(全村図)
 「名東県下第十四大区一小区讃岐国寒川郡田面村地引
 絵図」 115×99cm さぬき市教育委員会所蔵, 香川県立
 ミュージアム保管

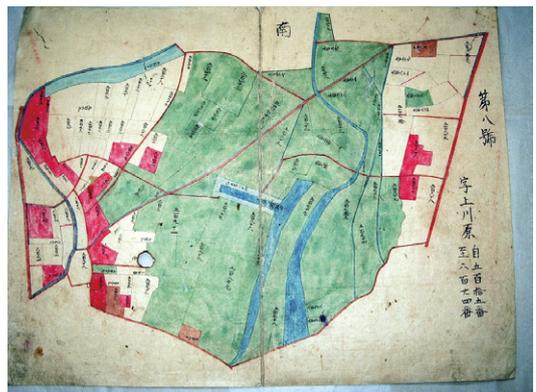
- ⑦ 地租改正地引絵図(全村図)
「讃岐国寒川郡富田西村全図」 127×62cm

- ⑧ 地租改正地引絵図(一筆図)
「第一号字宮内 野取帳 富田中村」
20×14cm

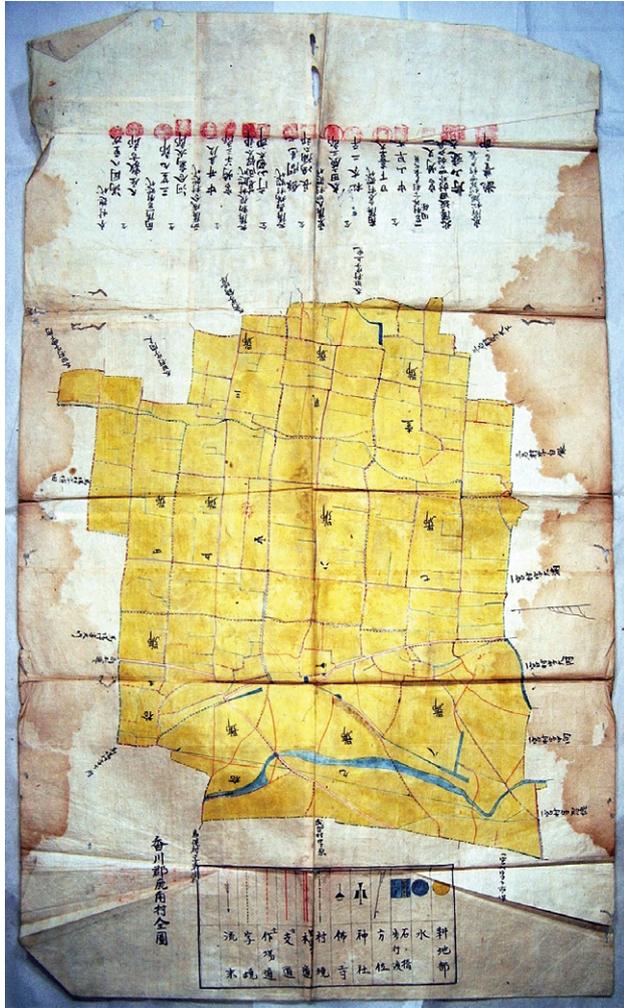
- ⑨ 加筆修正のある壬申絵図(部分)
「名東県下第十四大区一小区讃岐国富
田中村地引絵図十六枚之内第一号」

⑤, ⑦～⑨は, さぬき市教育委員会所蔵, 香川県立ミュージアム保管

- ⑤ 地租改正地引絵図(字図)
「愛媛県下讃岐国第一大区四小区寒川郡富田東
村切絵図十七枚之内第十四号」 59×40cm



- ⑥ 地租改正地引絵図(字図)
「第八号 字上川原」(鹿角村) 29.5×38.5cm
田村昭氏所蔵



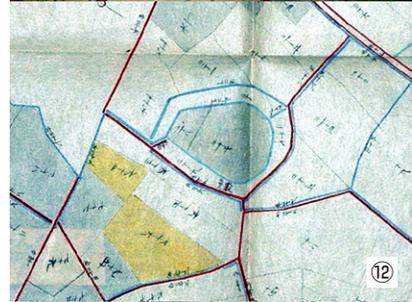
⑭



⑩



⑪



⑫



⑬

- ⑩ 地押調査更正地図 (字図)
「香川郡一宮村字兵宅地図」
42×52cm 田村昭氏所蔵
- ⑪ 「愛媛県豊田郡原村切絵図 十二枚ノ内字青塚」
76×51cm 観音寺市教育委員会所蔵
- ⑫ 「豊田郡原村第一号青塚切図」
28×34cm 観音寺市教育委員会所蔵
- ⑬ 「豊田郡豊田村大字原甲第一号青塚切図」
38×44cm 観音寺市教育委員会所蔵
- ⑭ 「香川郡鹿角村全図」
77×45cm 田村昭氏所蔵

6. 大分県の地籍図 (本文第9節 櫻井論文・第10節 岡村論文参照)



① 大分県第二大区十小区山口村地引絵図(明治前期作成) 157.7×140.2cm 大分県立歴史博物館所蔵



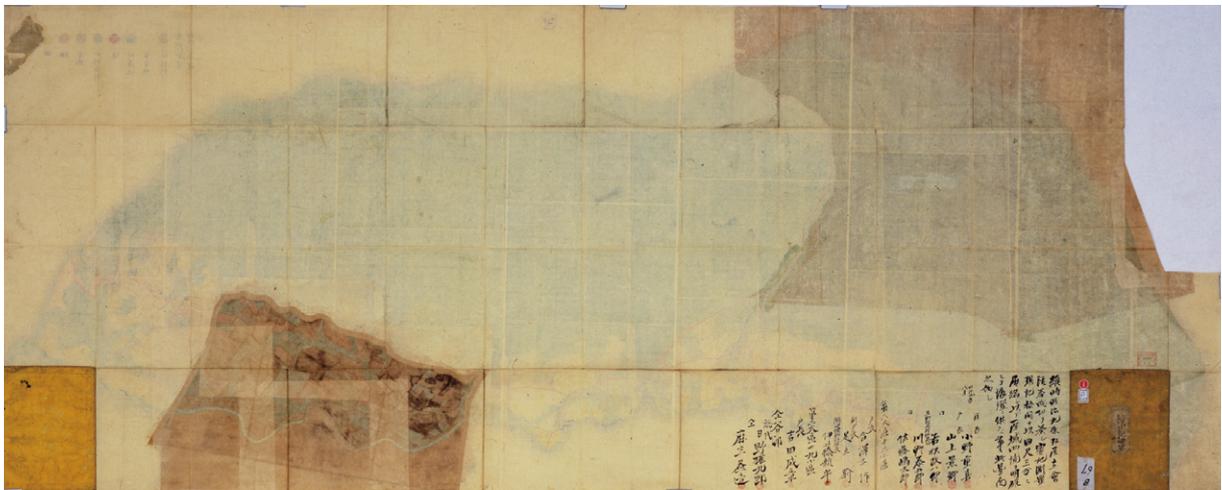
② 小倉県第九十区豊前国佐郡西屋敷村地図(明治前期作成) 73.7×147.6cm 大分県立歴史博物館所蔵



③ 豊前国宇佐郡大重見村 (明治15年)
171×122cm大分県立図書館所蔵



④ 豊後国大分郡第三大区一小区大分町地図全 (明治前期作成) 280×227cm
大分県立図書館所蔵



⑤ 第三大区二十六小区直野内山村(明治9年8月)
上:表,下:裏書
240×100cm 大分県立図書館所蔵



⑥ 第四大区十二小区白杵村絵図(明治4~8年)
108×79cm 白杵市所蔵